第3回産業振興計画フォローアップ委員会

地域アクションプランへの支援の方向性

- (1) 新規事業の掘り起こしと担い手の育成
 - ①発掘支援型アドバイザーにより、地域アクションプランへの位置付けを目指す取り組みを掘り起こし (R2~新規)
 - ②地域が主体となって実施するビジネス研修への支援により、産業振興の取り組みを牽引する担い手を育成
- (2) 地域への経済波及効果の大きい案件の課題解決に向けた支援の強化
 - ①課題一貫支援型アドバイザーにより、地域への経済波及効果が大きい案件に対し、全体的な課題の整理・分析及び解決策の検討を一貫して支援 (R2~新規)
 - ②課題解決型アドバイザーにより、個別課題の解決を支援

地域アクションプランの増減(+6)

- (1) 追加(新規): 8件
 - ○南国市の観光農園による観光の推進及び販売の促進(南国市)
 - ○土佐市における養殖魚加工体制の構築による加工品の販売拡大と地域の振興(土佐市)
 - ○くろしおミョウガ生産拡大クラスタープロジェクト(須崎市、梼原町、津野町)
 - ※当該地域アクションプランは、地域産業クラスタープロジェクトとして位置づけ推進
 - ○アメゴ養殖事業の再生拡大 (梼原町)
 - ○四万十町産材を活用した商品開発プロジェクト(四万十町)
 - ○四万十うなぎを活用した加工場整備と販路拡大(四万十町)
 - ○新たな製造方式の導入による宗田節の生産・販売の強化(土佐清水市)
 - ○黒潮町産天日塩の販売拡大及び地域ブランド化の推進(黒潮町)
- (2) 削除(廃止):▲1件
 - ○県民性を活かした外国人観光客受入態勢の充実(高知市)
- (3) 追加(分割): 0件
- (4) 削除(統合):▲1件
 - ○DMV(デュアル・モード・ビークル)を活用した観光振興(室戸市、東洋町)
 - →「東洋町における体験型・滞在型観光の推進」に統合

地域アクションプラン数 R2年度 217件 → R3年度 223件 (+6)

	R2年度	R3年度				
	A D 米石	増減			A D *h	
	AP数	追加	削除	統合·分割	計	AP数
安芸	31			1	1	30
物部川	25	1			1	26
高知市	24		1		1	23
嶺北	25					25
仁淀川	33	1			1	34
高幡	37	4			4	41
幡多	42	2			2	44
合計	217	8	1	1	6	223

○地域産業クラスタープロジェクト R2年度 18件 → R3年度 19件(+1)

地域アクションプランの令和3年度の追加・削除項目(案)

■追加

No.	地域	アクションプラン名	事業概要
1	物部川	南国市の観光農園による観光の推進及 び販売の促進(南国市) 【実施主体】 (株)西島園芸団地	南国市観光の中核である観光農園を、時代の変化、 顧客ニーズに対応したリブランディングにより磨 き上げ、魅力的な観光施設として広域的な観光客の 誘致を推進するとともに、生産した青果の外商の拡 大を図る。
2	仁淀川	土佐市における養殖魚加工体制の構築 による加工品の販売拡大と地域の振興 (土佐市) 【実施主体】 (株)土佐マリンベース、和光商事(株)	土佐市における養殖魚(ブリ、マダイ、カンパチ)の産地加工体制を構築するとともに、常に変化する食品の流通形態に合わせた商品開発や地元食材の活用による商品の高付加価値化、販売チャネルの整備等に取り組むことで、養殖漁業の振興、地元雇用の創出及び地元産品の利用拡大に繋げる。
3	高幡	プロジェクト(須崎市、梼原町、津野町) 【実施主体】	JA土佐くろしお管内で栽培するミョウガの生産 拡大を核として、生産に関連する循環型養液システム、ヤシガラ培地活用スキーム、優良種茎の安定供 給体制を構築する。 また、日本一の「ミョウガ」産地として、一次・二次・三次が連携し、認知度向上に向けた取り組みを 推進することにより、ミョウガの消費拡大を目指 す。
4	高幡	アメゴ養殖事業の再生拡大 (梼原町) 【実施主体】 集落活動センター「おちめん」	江戸時代の記録に残るほど古くから親しまれた 梼原のアメゴの担い手の育成確保と養殖環境整 備及び供給体制の構築を通じて、再生拡大する ことにより、地域経済の発展と水産資源保護を 図る。
5	高幡	四万十町産材を活用した商品開発プロジェクト(四万十町) 【実施主体】 OUCHI 企画(同)	四万十町の豊富な森林資源や四万十ヒノキブランドを活かしつつ、大工〇Bの人材(技術)活用して、タイニーハウス、サウナ、樽といった商品を製造するとともに、県内外への販路拡大を図りながら、観光交流人口の拡大や地域の活性化に繋げる。

			1
6	高幡	四万十うなぎを活用した加工場整備 と販路拡大(四万十町) 【実施主体】 四万十うなぎ株式会社	新たに輸出にも対応した高度な衛生管理を満たし、かつ自社での一貫した加工が可能な施設整備をすることにより、雇用を創出するとともに、新商品の開発や既存商品も含めた国内外への販路拡大によって「四万十うなぎ」の知名度のさらなる向上を目指す。
7	幡多	新たな製造方式の導入による宗田節等 の生産・販売の強化(土佐清水市) 【実施主体】 (有)ヤマア	宗田節生産の焙乾工程に、新たに焼津式乾燥機等を 導入し、生産性の向上や生産拡大、削り節小売商品 の磨き上げにつなげることにより、安定的な雇用拡 大や地域の基幹産業の振興、知名度向上を目指す。
8	幡多	黒潮町産天日塩の販売拡大及び地域ブランド化の推進(黒潮町) 【実施主体】 土佐のあまみ屋、黒潮町商工会	新たな採かん施設・結晶ハウスを核として、天 日塩の生産量不足による売上げの機会損失を 解消し、新たな加工品の開発・販売を行うとと もに、黒潮町商工会による「地域ブランド化」 の推進により、黒潮町産の天日塩全体の販売拡 大と知名度の向上を図る。

■削除

NO.	地域	アクションプラン名	削除する理由
1	高知市	No. 24 県民性を生かした外国人観光 客受入態勢の充実(高知市) 【実施主体】 高知おせっかい協会	新型コロナウィルスの影響により、大型外国客船の 来航数が減少していることや、非接触・非対面を原 則とした接客等の必要性に伴う活動環境の大きな 変化を生じたことなどに伴い、団体の継続的な活動 が難しくなったことから、令和2年12月3日をも って「高知おせっかい協会」が解散されたため、削 除する。 なお、外国人観光客等の受入態勢の充実について は、高知県及び高知市、中心商店街等の関係者から なる「高知港外国客船受入協議会」や中心商店街の 観光案内所等を核として、引き続き実施していく。